



ROTARY CLUB OF MITO

THE JOYO BANK, LTD.

2-5-5 MINAMI-MACHI MITO IBARAKI 310-0021 JAPAN

029 (225) 4820 FAX:029 (225) 4825



雑誌委員会

委員長 岡崎恵一郎

雑誌委員会 月報 (2015年9月)

磯崎副委員長が出張中のため2か月連続で岡崎より報告です。ロータリーの友2015年9月号より注目記事をピックアップしました。詳細はロータリーの友9月号をご覧ください。

横組み P.3 【RI 会長メッセージ】

「賢く働く」

薪割りを仕事にする若者の例え話から、「がむしゃらに働く」ばかりではなく「賢く働く」ことの重要さに触れています。自分の仕事にスバリあてはまると感心して読み進むと、会員増強・ロータリーグローバルリワードプログラムの話へと展開していました。

あっ、タイトルにもその様に書いてありました・・・



横組み P.8-10

『ロータリーの友 創刊の頃 創刊 25 周年記念座談会』

1976年に開催された座談会の再掲記事です。25年前にはまだ、創刊時に活躍したメンバーいらっしやったのですね。創刊のきっかけは、昭和27年日本が60地区61地区に分割されたことだそうです。

それにしても、「ロータリーの友」の名称の由来が「主婦の友」をもじったものとは初耳でした。

横組み P.28-31

『ロータリー希望の風奨学金』

米山奨学金とは名称の異なる奨学金。何だろうと読み進めると「東日本大震災」で親を亡くした約1,750人の遺児達に対する奨学金だそうです。大学生・専門学校生に支給されるそうです。

この奨学金がなければ大学進学をあきらめることになる遺児もいることでしょう。生まれたばかりで親を失った遺児が大学を卒業するには2033年頃まで続けなくてはなりません。

水戸RC決算書を見ると過去には支援金を送ったことがあるようです。今後もクラブの周年記念などで寄付ができれば震災で親を亡くした子供たちの希望となるのではないのでしょうか。



横組み P.33 下段コラム

『米山学友から3人目のガバナー』

台湾の第3520地区では米山学友から3人目のガバナーが誕生したそうです。

水戸RCの米山奨学生グエン ヒュー ホアンくんもガバナー目指してがんばれ！ん？国にロータリークラブを作るところから？